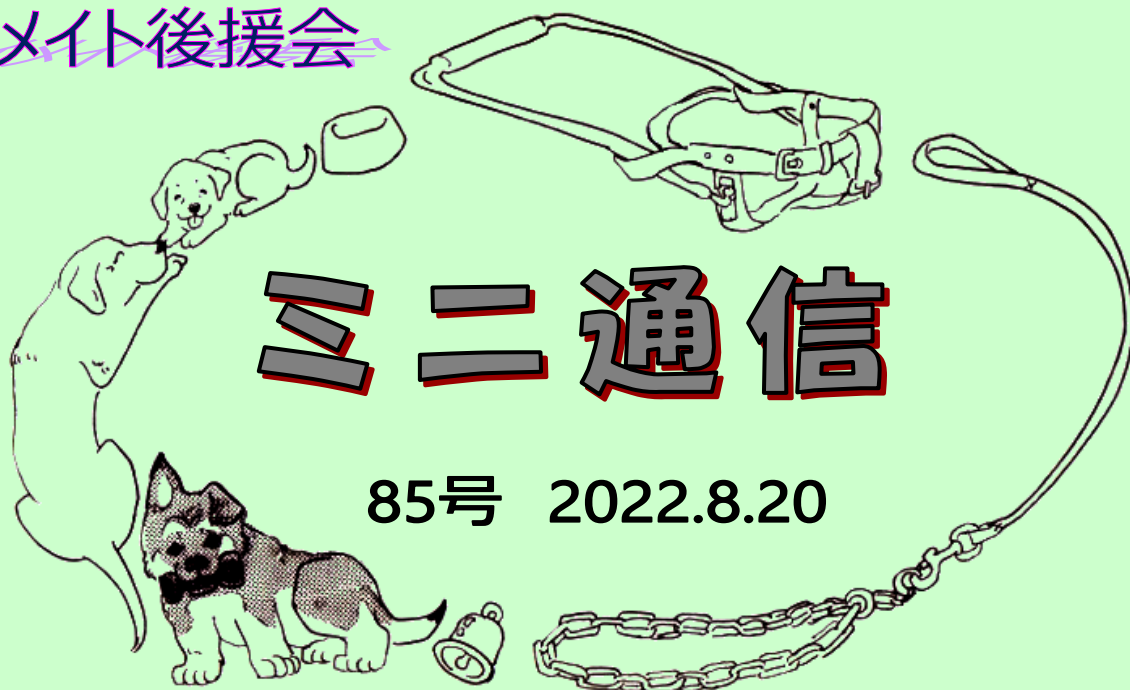


アイメイト後援会



85号 2022.8.20

＜特集＞

誌上パネル展① アイメイトの歴史

イントロダクション/塩屋賢一の生い立ち/
盲導犬の育成を決意/盲導犬の完成/運命の出会い

今年はアイメイト65周年。あらためて、アイメイト協会創設者・塩屋賢一さんの歩みと、日本の盲導犬の歴史について学んでみよう！



連載記事

■風を切って歩く幸せ（岡田勝夫さん）

後援会活動の報告

■練馬区役所
「盲導犬(アイメイト)って知ってる」(4/21～23)

協会だより

◆アイメイト卒業生人数 ◆第44回アイメイト・デー開催のお知らせ ◆協会施設での見学日再開のお知らせ ◆協会HPに「＜アイメイト＞の大切な4つの意味」追加 ◆公式InstagramとTwitterを開始 ◆サマータイムの導入 ◆対面での啓発活動に向けて準備中

後援会からのお知らせ

- アイメイト募金芳名録
- 役員会議事抄録
- 行事予定

■会員のページ

- ◆10月23日(日)「アイメイト・デー」お手伝い募集
- ◆新入会員の方々

■アイメイトサポートグッズ



Introduction to **eyemate** History



1957年に日本で初めて誕生した盲導犬は、盲学校教師の河相洌（かわい・きよし）さんのパートナー、『チャンピイ』です。そのチャンピイに盲導犬としての訓練を施し、河相さんとの歩行指導を行ったのは、後にアイメイト協会を設立した塩屋賢一です。

子供の頃から犬の訓練士に憧れていた賢一は、戦後すぐに『アスター』という頭のジャーマン・シェパードを手に入れました。アスターと共に警察犬訓練競技会などで実績を積んだ賢一は、当代随一の訓練士として、米軍関係者や当時の富裕層の家庭犬を躾ける愛犬学校を始めました。その傍らで、「もっと世の中のためになることをしたい」と始めたのが、盲導犬の育成です。

賢一は戦後間もない1948年、海外の先例にとらわれず、実際にアスターと一緒に目隠しをして街を歩き、体当たりで盲導犬の育成法を試行錯誤しました。こうして、1949年に完成した賢一オリジナルの盲導犬とその訓練法

は、今もほとんど変わらずにアイメイトとアイメイト協会の歩行指導員に引き継がれています。

『チャンピイ』以降、賢一とその弟子たちが育てたペアが、次々と社会に巣立っていきました。そして、賢一の盲導犬育成事業はやがて自治体からの委託を受けた公益性の高い事業となり、1967年に『日本盲導犬協会』を設立。しかし、1971年に同協会の理事たちが賢一の元を去る形で分裂し、賢一は『東京盲導犬協会』（後に現在の「アイメイト協会」に改称）を新たに設立します。この時から、「盲導犬」の呼称も「アイメイト」へと改められました。

その後も、アイメイトの公共交通機関への乗車、職場への同伴や飲食店への入店といった社会参加への努力が使用者自身や賢一ら協会関係者によって進められました。今、視覚障害者とアイメイトのペアが颯爽と街を歩き、生き生きと社会参加している裏には、半世紀以上にわたる大勢の方々の努力があったのです。

★
今年 2022 年は、日本初の国産盲導犬チャンピイ誕生から 65 周年。そこで、あらためてアイメイトの歴史を学べるよう、2021 年 5 月 15 日（土）～16 日（日）、練馬区『Coconeri ホール』で開催された、盲導犬啓発イベント「盲導犬（アイメイト）って知ってる ～練馬から日本を変えたパイオニアの物語～」より、歴史のパネルを抜粋してミニ通信誌面で紹介します。歴史のパネルは計 9 枚ありましたので、今号では前半 5 枚分、次号で後半 4 枚分を紹介いたします。

塩屋賢一の生い立ち

軍用犬の訓練士に憧れた少年時代

日本で初めて盲導犬を育成した“盲導犬の父”塩屋賢一は、1921年12月1日、長崎県・五島列島北部の小値賀（おぢか）島で生まれました。両親と3人の弟と2人の妹との8人家族で、一家は賢一が6歳の時に北海道へ移住。そして、賢一が10代の時に家族で上京します。

上京後に住んだ赤羽の家の近くには、軍用犬の養成所がありました。幼少時から父が飼っていた猟犬と犬小屋で一緒に寝るほどの仲良しで、大の犬好きだった賢一にとって、それは夢のような立地でした。学校から帰るとカバンを放り出して一目散に養成所に向かい、金網越しに軍用犬のシェパードの訓練の様子を見に行きました。そんな日々を通じて、犬の訓練士に憧れるようになります。

その頃、塩屋家では『ケイスケ』という雑種犬を飼っていました。賢一は、訓練所から戻ると、早速今見てきた訓練法を真似てケイスケに色々なことを教え込みました。そんな少年時代が、“盲導犬の父”の原点となりました。



大学卒業後、徴兵される直前に
学友たちと



海軍時代の賢一



生後約半年の賢一



少年時代の賢一（左端）。母・亀代（後列左）、兄弟らと

太平洋戦争を生き延びる

青年になった賢一は、犬の訓練士という子供時代の夢を持ち続けながらも、得意の理系の学問を生かして東京高等工芸専門学校（現東京工業大学）に進みました。しかし、卒業したのは太平洋戦争の戦局が押し詰まった1944年のことで、夢を追うどころではない時代でした。他の多くの学友同様、卒業後すぐに海軍に徴兵されました。

幸か不幸か、賢一は館山の海軍砲術学校で兵役中に結核で倒れ、同年11月に兵役免除となります。退院後、帰京してすぐに空襲に遭いましたが、これも運良く生き延びました。しかし、戦時中の生と死は紙一重でした。賢一は戦後、「兵役時代に健康な体であったら、そのまま海の藻屑となっていたであろう」と述懐しています。

盲導犬の育成を決意

戦後間もなく訓練士に

1945年8月、戦争を生き延びた賢一は、運良くラジオなどを作る電機メーカーに就職しました。そして、すぐに子供時代から憧れていたシェパード犬を手に入れます。十分に性質を見極め、当時としては大金の300円をはたいて都内の愛犬家から譲り受けたメスのシェパードの子犬を、賢一は『アスター』と名付けました。

アスターとの蜜月の日々を経て、1947年に結婚。苦しい家計の中、妻・和子が夕食に一切れしか買えない肉を用意すると、賢一は半分しか食わず、半分をアスターにやってしまうのでした。和子は自分より前から賢一と一緒に生活していたアスターに、「アスターは先妻みたいね」とやきもちを焼くこともありました。

翌1948年、賢一はアスターと共に警察犬訓練競技会に出場します。当時はまだアマチュアだった賢一ですが、プロの訓練士たちを差し置いて見事優勝します。その一週間後の大会でも「訓練ジーゲリン」（メスのチャンピオン）に輝き、「名訓練士・塩屋賢一」が誕生しました。



アスターと賢一



警察犬訓練競技会出場時の様子

「もっと社会の役に立ちたい」

チャンピオン犬・アスターの子犬たちが高く売れてなんとか元手ができ、同年、勤め先の会社が倒産したことを機に、家庭犬の訓練所『塩屋愛犬学校』をスタート。進駐軍の関係者や闇市で儲けた新興成金といった当時の富裕層からの依頼で繁盛しました。

しかし、賢一は金持ち相手の愛犬学校の仕事に満足できず、「食べていくためだけでなく、人の役に立つ仕事がしたい」という思いを強くしていきます。そんな時に、欧米ではシェパードが盲導犬として活躍していることを知ります。そして、戦前にドイツから盲導犬を輸入したことがある相馬安雄氏を訪ねて相談すると、「君は電気の技師では日本一にはなれないが、犬の訓練でなら日本一になれるかもしれない」「是非君に（日本初の）盲導犬を作って欲しい」とハッパをかけられます。その時の決意が、「盲導犬の父」としての歩みの第一歩となったのです。



盲導犬用のハーネスを手にする賢一

盲導犬の完成

目隠しをしてアスターと共に

盲導犬を育てる決意をした賢一でしたが、当時はノウハウを教えてくれる人もいませんでした。辞書を片手にアメリカなどから取り寄せた資料をあさり、<車道と歩道の境や曲がり角ではいったん止まる><「右」「左」などの合図で曲がる><道路上や人間の頭の高さの障害物を避けて通る>といった盲導犬に必要な能力は理解しました。

しかし、その具体的な訓練法が記された文献はありませんでした。目の前の日本の路上を、視覚障害者と共に歩くにはどうしたら良いか。賢一は、アスターと共に体当たりで訓練に取り組む決心をしました。まず、視覚障害者の世界を身をもって知るために、普段から目隠しをして生活しました。そして、何も見えない状態で外を歩き、盲導犬は何に注意すれば良いか、人はどのように誘導すれば良いか、一つひとつ確認し、アスターに教え込んでいきました。

時にはドブに落ち、目から火が出るほど思い切り顔をぶつけたこともありました。車にひかれそうになってトラックの運転手に怒鳴られたこともありました。そんな壮絶な1年間を経て、ついにアスターの訓練が終了。賢一独自の、そして日本初の盲導犬の育成法が確立したのです。賢一28歳、1949年のことでした。

アスターの訓練を終えた後も、賢一はその子の『バルド』、さらにその子の『ナナ』にも盲導犬としての訓練を施し、独自の盲導犬訓練法の完成度を高めていきました。



目隠しをして町を歩く賢一



アスターと共に体当たりで挑んだ

運命の出会い



出会った頃の河相さんとチャンピイ、賢一。
賢一は、初見ではチャンピイの盲導犬としての素質に
懐疑的だったという

初めての依頼

犬の方の訓練は成熟し、後は盲導犬を希望する人を待つだけとなりましたが、当時の日本には先例がないことでした。賢一のもとに、ようやく最初の具体的な盲導犬育成の依頼が舞い込んだのは、アスターの訓練が完成した7年後の1956年のことでした。

依頼主は、東京・大田区に住む河相達夫（かわい・たつお）さんという外交官。戦時中の厳しい労働と栄養失調が原因で失明してしまった息子の洸（きよし）さんのために、かわいがっている『チャンピイ』という犬を盲導犬にして欲しいということでした。洸さんは賢一の5歳年下で、当時慶應義塾大学の4年生でした。

河相洸さんとチャンピイ

チャンピイは、アメリカ大使館付き海軍武官、ウイリアム・C・ノーベル大佐のもとで生まれたチャンピオ

ン犬の血を引くジャーマンシェパード。将来チャンピオンになれるようにと、チャンピイと名付けられました。ノーベル大佐は、パーティーで河相達夫さんと知り合い、息子の洸さんが目が不自由だと知って「盲導犬にしてはどうか」と、まだ子犬だったチャンピイを譲ったのです。

洸さんは、チャンピイを大切に育てました。厳しくしつつながらも、毎日ブラシをかけ、一緒に眠りました。そして、盲導犬にする訓練をしてくれる人はいないかと、犬に関係のある仕事をしている人に聞いてまわらうちに、戦前に盲導犬を輸入した相馬安雄氏から「ちょうどいい人がいます。その人以外に盲導犬の訓練を出来る人はいないでしょう」と賢一を紹介されたのです。

大学在学中に目を悪くし、治療のため休学していた洸さんは、失明した後、前例がないからと周囲から退学を勧められました。しかし、洸さんは自立して復学することを固く決意していました。外交官の父のもとでの海外生活で既に盲導犬の存在を知っていた洸さんは、まず、盲導犬で歩行の自由を得ようと考えたのです。チャンピイとの出会い、そして、賢一との出会い。このパイオニアたちの運命的な出会いが、「国産盲導犬第1号」の礎となったのです。



河相さんはチャンピイを
盲導犬になる前から
とても大切にしていた



アイメイト 盲導犬啓発イベント「盲導犬って知ってる」 4月21～23日(木～土)/練馬区役所1Fロビー

社会啓発

体験歩行

グッズ販売

アイメイト歩行の体験なども実施

2022年4月21日(木)～23日(土)、練馬区役所1Fロビーにて、アイメイト啓発イベント「盲導犬(アイメイト)って知ってる」が開催されました。パネル展示、DVD上映、アイメイト候補犬との体験歩行、チャリティーグッズ販売などが行われました。

新作パネルを展示

今回は、昨年5月に練馬区『Coconeriホール』で開催した啓発イベントのために制作した新しいパネルからの抜粋展示でした。現役アイメイト使用者へのインタビューや歴史、さらには子供向けのわかりやすい解説、支援の方法なども紹介されています。

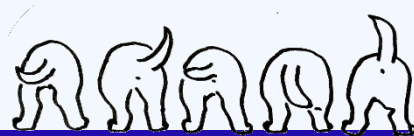
後援会員が運営をサポート

開催前日の設営から、多くの後援会員がサポートに集まり、ボードの組み立てやパネルの配置などを行いました。会期中は、グッズ販売をはじめ、訪れた方々にアイメイトの実際やボランティアについてなどの説明など、啓発活動に取り組みました。

また、最終日の展示終了後は、撤収作業も後援会員でサポートしました。



アイメイト候補犬とともに



アイメイト卒業生人数（2022年4月～7月）

期	卒業日	人数
第486期生	4月30日	1名
第487期生	6月4日	3名

【累計 1,425名】

アイメイト実働数

180組

（2022年7月25日現在）

《卒業予定》8月以降、下記のクラスが予定されています。

第488期生	10月8日	2名
第489期生	11月12日	2名
第490期生	12月17日	2名
第491期生	2月4日	3名

全国の盲導犬 実働数

848組

日本盲人社会福祉施設協議会発表
（2022年3月31日現在）

《お詫び》前号に掲載した卒業生の累計数が違っておりました。正しくは、1,421名でした。
アイメイト協会および関係者の皆様にはご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。



今年は各地で最短の梅雨期間を記録し、長い夏となっています。
暑さの中にも涼し気な朝顔や大輪のひまわりの花に心なごませている
方も多いのではないのでしょうか。今回も協会からのお知らせをお伝えし
ます。



1、第44回アイメイト・デー開催のお知らせ

アイメイトに関わる人達が集い、相互理解や親睦を深める会です。2022年10月23日（日）、全国町村会館（千代田区永田町）にて3年ぶりに開催いたします。65周年の節目に、来た道を振り返り未来を見据える有意義な会になるよう、鋭意準備中です。後援会員の皆さまには、毎回多大なるご協力をいただき心より感謝申し上げます。今回もどうぞよろしく願いいたします。（関連ページ：会員のページ…当日のお手伝いを募集しています。）

2、協会施設での見学日再開のお知らせ

2020年2月以降コロナ禍の影響で開催を見送っていましたが、7月より再開しています。学校が夏休みの7・8月は回数を増やし、9月以降は12月を除く毎月最終土曜日の開催です。従来通り予約制ですが、申込み方法がオンライン形式に変更となりました。お申込みフォームは、協会の公式ブログやFacebookで随時お知らせしています。

公式ブログ <https://www.eyemate.org/blog/>

Facebook <https://www.facebook.com/Eyemate1957>



Blog



Facebook

アイメイト見学日お申し込みフォーム
(0806)

これは「2022年8月6日（土）」開催の第44回アイメイト・デーでの見学日お申し込みです。
下の欄に氏名・住所・連絡先を入力し、お申し込みください。
お申し込み後、事務局より「参加のご案内メール」を送ります。
お申し込み後、事務局より「参加のご案内メール」を送ります。

お申し込みの目安

メールアドレス *

お申し込みの目安

お申し込みの目安

お申し込みの目安

3、協会 HP に「＜アイメイト＞の大切な 4 つの意味」追加

＜アイメイト＞という言葉に込められた大切な 4 つの意味を、文章とたくさんの写真で紹介するページを新設し、2022 年 6 月 24 日(金)より公開しました。アイメイトの「アイ」は「I=私」「愛」「EYE=目」、「メイト」は「MATE=仲間」です。「私の愛する目の仲間」との想いをビジュアルでも感じていただきたく「アイメイト写真ギャラリー アイメイトはく私の愛する目の仲間」にまとめました。



https://www.eyemate.org/doc/four_meanings/



4、公式 Instagram と Twitter を開始

アイメイト協会の公式 Instagram (eyemate.dog) と Twitter (@EyeMate_Dog) がスタートしました。

■Instagram

<https://www.instagram.com/eyemate.dog/>

■ツイッター

https://twitter.com/EyeMate_Dog

写真をメインにアイメイトにまつわる情報を発信していきます。
フォローや「いいね」をいただけるとありがたく存じます。
お力添えのほどよろしくお願い致します。

Instagram



Twitter



5、サマータイムの導入

夏期は、協会独自の「サマータイム」を導入しています。訓練は朝夕の涼しい時間にするなど1日の業務の順番を入れ替えたり、協会館内や訓練の利用を許可してくださっている施設を活用したりするなどの工夫をしています。館内の温度は暑すぎても寒すぎてもいけません。屋内外の温度差が大きくなりすぎないように気をつけながら調整しています。年間を通して換気や日々の清掃による清潔な環境維持など基本的な取り組みも継続しています。



6、対面での啓発活動に向けて準備中

コロナ禍の2年半、対面での啓発活動はほとんどありませんでした。そのため、入職のタイミングによっては人前でお話させていただく経験をしていない職員もおります。

協会見学日をはじめ、少しずつ増えてきた対面での啓発活動に向け、若い職員たちは練習を重ねています。職員同士話し手と聞き手に分かれるロールプレイングをして意見を出し合ったり、協会に用事でいらっしゃるアイメイト使用者の方々がアドバイスをくださったりすることもあります。



アイメイトサポートグッズとは？

アイメイトサポートグッズは、収益をアイメイト協会に寄付するためにアイメイト後援会員が企画開発・制作しているチャリティグッズです。グッズの種類は文具、アクセサリ、雑貨など30品目以上。いずれもアイメイトやアイメイト候補の子犬をモチーフにしています。

ご購入はオンラインショップで！ 電話・FAX・メールでも購入できます

アイメイトサポートグッズは、オンラインショップ・電話・FAX・Eメールによる通販、及び各地の学園祭・お祭りなどのイベント会場での直販にてお求めいただけます。**※現在、新型コロナウイルス流行の影響でほとんどのイベントが中止になっています。ぜひ、オンラインショップをご利用ください。**

オンラインショップ <https://shop.eyemate-support.org>

(電話) 090-4245-8226 (FAX) 03-6336-8870 (Email) goods@eyemate-support.org

担当・内村浩介

おすすめ

アイメイト LINEスタンプ Vol.1 40種類セット ¥250

※LINE STOREからのダウンロード販売です (下記URL・QRコード)
<https://store.line.me/stickershop/product/14945892>



アイメイト Lineスタンプ Vol.1

QRコードからも販売サイトにアクセスできます

40種類セット 250円 / 100コイン
<https://store.line.me/stickershop/product/14945892>



SALE ~~¥1,200~~ → **¥1,000**

立体布マスク (アイメイトイラスト) 白・青・赤

- ◆かわいいアイメイトのイラスト入りの立体型マスクです。
- ◆表生地はデザインプリントが映えるポリエステル生地、裏面は肌触りの良いダブルガーゼの綿100%です。日本製のしっかりとした縫製。
- ◆男女共用のフリーサイズ (大人用)。

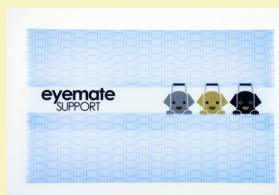
※色は白・青・赤よりお選びください。

サイズ：折りたたみ時 H9.1cm x W13.2cm



SALE 抗菌マスクケース 3頭アイメイトイラスト

~~¥800~~ → **¥600**



- ◆クリアファイル状の三つ折りタイプのマスクケースです。
- ◆立体タイプでも、長方形タイプでも、ほとんどの形状のマスクが収納できます。
- ◆表面に抗菌加工が施されています。
- ◆3頭のアイメイトのイラスト入り。

サイズ：22cm x 13.8cm

送料無料対象商品

マスクケースのみでも他商品との同梱でも送料無料。



最新情報はアイメイト後援会Facebookページで

<https://www.facebook.com/eyemate.support/>



オンラインショップは「アイメイトグッズ」で検索！ 全商品がご覧いただけます

ポストカードブックVol.1 (20枚組)

¥1,000



- ◆アイメイト・アイメイト候補の子犬のポストカードブック。
- ◆ポストカード20枚が1冊の本のように綴(と)じられています。
- ◆1枚ずつ切り離してポストカードとして使用できます。

ポストカード20枚組(表紙・裏表紙つき) 写真:内村コースケ

送料無料対象商品 ポストカードブックのみでも他商品との同梱でも送料無料です。

ミニレター (一筆箋) 子犬食事 ¥400

大きさ: 縦8cm×横19cm
便箋枚数: 25枚



- ◆アイメイト候補の子犬たちの写真入りのミニレター (一筆箋) です。
- ◆表紙と中面の右隅に一列に並んで食事をする7頭の子犬たちの写真をレイアウトしました。
- ◆表紙にはアイメイト候補の子犬についての解説文が書かれています。啓発グッズとしても最適です。

フォトブック「リタイア犬日記」 A4判 ¥3,000 / A5判 ¥1,800

- ◆雑誌「愛犬の友」での連載を経て「バンガードインターナショナルフーズ」HP及び「POCHI」のコラムに掲載されたリタイア犬日記をフォトブックにまとめました。プロカメラマン・ライターの内村コースケ氏が、自身のリタイア犬との暮らしを写真と文で綴っています。連載未掲載の内容を加えたフルカラー144ページ。
- ◆アイメイト事業への理解が深まる内容となっております。啓発にもご利用ください。
- ◆写真の美しさが映えるA4判とコンパクトサイズのA5判の2種類を用意しました。ご注文時にサイズをご指定ください。



送料無料対象商品

フォトブックのみでも他商品との同梱でも送料無料です。

マイクロファイバークロス C (不適格犬とインコ)

¥400



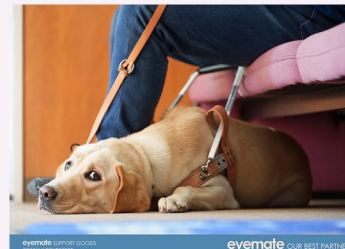
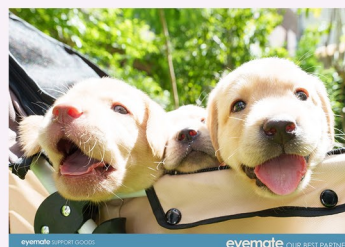
サイズ: 150 x 150mm

素材: ポリエステル70%、ナイロン30%
厚さ: 0.5mm

- ◆スマートフォン・パソコンの画面や眼鏡拭き、カメラのレンズ拭きとして便利なマイクロファイバークロスです。
- ◆インコを頭にさせた不適格犬(アイメイトに向かないと判断され、家庭犬となった候補犬)の写真を片面にデザインしました。裏面は白の無地です。

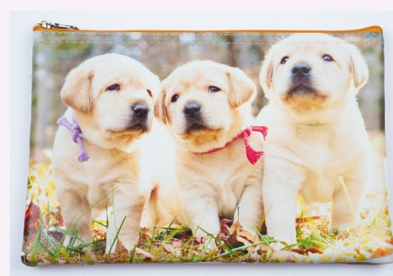
クリアファイル2枚組 (R)

笑顔子犬・訓練犬 ¥300



- ◆A4サイズのクリアファイル2枚組です。
- ◆片面は全面写真、クリア面は透明部分を大きく取り、中の書類が見えるようになっています。
- ◆写真は、<A. カートに乗った笑顔いっぱいの子犬>と<B. 大人しくダウン(ふせ)をしている訓練中のアイメイト候補犬>です。クリア面の一部にも写真が入っています。

ファスナーポーチ L (子犬三きょうだい) ¥1,000



大きさ: 22cm x 14.5cm
素材: 表面・PVC / 中面・ナイロン

- ◆化粧品や小物を収められるクッション性のあるポーチです。
- ◆表面はかわいいアイメイトの写真、裏面はダークイエローでアイメイトのロゴ入り。
- ◆中面は遮光性の高い黒。

アイメイトサポートグッズ・オンラインショップ カード・銀行振込・代引

<https://shop.eyemate-support.org>

TEL: 090-4245-8226 FAX: 03-6336-8870

Email: goods@eyemate-support.org

お買上げ5,000円以上送料無料
(5,000円未満は全国一律500円)

※一部商品は金額に関わらず送料無料



Eyemate"s" Tシャツ (青) S M L

S・M・L 各¥1,800



◆アイメイト支援する中学生が、心を込めて描き下ろした「Eyemate"s">のロゴ入りTシャツです。

◆"s"の意味は「支援の輪」「アイメイトファミリー」「みんなのアイメイト」など自由に解釈してください。

色：青（ロゴは白）

サイズ：S・M・L（※大きめのアメリカンサイズです）

綿100%

クリアファイル2枚組 (S)

子犬寝姿・歩行指導

¥300

◆A4サイズのクリアファイル2枚組です。

◆片面は全面写真。クリア（透明）面は中の書類が見えるようになっています。

◆写真は、＜A. お腹を出してきょうだい良く眠る子犬たち＞と＜B. 真剣な表情で歩行指導を受ける候補犬＞です。クリア面の一部にも写真が入っています。



写真面



クリア面

しっぽが揺れるアイメイトピンブローチ (金)

¥1,000



◆アイメイトの後ろ姿のピンブローチ。しっぽが左右に動き、ハーネスも上下に可動します。

◆色はゴールド。以前の商品（シルバー）と形状は同じです。

高さ：2.5cm

ミニタオル・イラスト ¥500



色：白地 / 枠・青

サイズ：22cm x 22cm

素材：綿100%

◆"ヘソ天"で寛ぐアイメイトをイメージしたイラスト入りのミニタオル。

◆リタイア犬奉仕家庭の方が愛犬をモデルにデザインしました。

◆裏面は白の無地。



お求めはネットショップで！（カード・振込・代引）

『アイメイトサポートグッズ オンラインショップ』

<https://shop.eyemate-support.org>